

(別紙4(2))

事業所名 たのしい家名古屋南

目標達成計画

作成日: 令和6年5月29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	ビジョンの実践や振り返りにおいて職員の意識に差が見られる。	職員が同じ意識を持つ事が出来る取り組み目標を設定する。	ビジョンの振り返りやケアの中でどのように活かしていくのかを再度確認し実践に努めていく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議の年間計画を作成し入居者家族や地域の有識者、いきいき支援センターの職員が参加しやすい日程の配慮が望まれる。	運営推進会議には無理のない日程で予定を立て入居者様参加型の会議としていく。	ご家族様の知りたい事などを面会時にお聞きし会議ないで共有、出た意見をご本人、ご家族様へ伝えていき意見を出しやすい雰囲気作りを行っていく。	12ヶ月
3	35	夜間帯に発生する災害を想定し訓練を実施しているが、現状では夜間専属の職員の参加が得られず書面や口頭での伝達のみで留まっている。	運営推進会議を通し、地域、家族への参加のお願いをし合同での防災訓練の実施。	消防職員などの専門的な立ち場から見た訓練時の評価やAEDの指導を通して職員の防災意識を高め、緊急時に備えられるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。